

# 令和7年度 入学試験 「看護学」試験問題

受験番号

【試験上の注意】答えはすべて解答用紙に記入してください。

1. 次の文章を読み、( ) 内の①～⑧に適切な語句を記入しなさい。

- 1) 咽頭扁桃、耳管扁桃、口蓋扁桃、舌扁桃をあわせて ( ① ) の咽頭輪と呼ばれる。
- 2) 自発的な呼吸のリズムは ( ② ) にある呼吸中枢のニューロン群によって決定される。
- 3) 心臓壁には ( ③ ) 動脈が分布し心臓に酸素・栄養素を与えている。
- 4) 心電図のP波は、( ④ ) 興奮を反映した波である。
- 5) 椎骨は上から頸椎、胸椎、腰椎、( ⑤ )、尾椎からなっている。
- 6) 十二指腸では大十二指腸乳頭から ( ⑥ ) の弛緩によって胆汁と膵液が流れ込む。
- 7) 脳幹は、中脳・( ⑦ )・延髄からなる。
- 8) 胃の最上部を ( ⑧ )、中央部を胃体という。

2. 次の文章を読み、正しいものに○、誤っているものに×を記入しなさい。

- 1) 炎症により毛細血管が拡張し、組織の中に流れ込む血液の量が多くなることをうっ血という。
- 2) 抗菌剤の使用により、感受性のない菌または耐性菌が異常に増殖することを菌交代現象という。
- 3) 腹腔内のがんが播種してダグラス窩または直腸周囲に転移したものをシュニッツラー転移という。
- 4) 上皮性悪性腫瘍は一般に肉腫とよばれる。
- 5) 日本人のがんの患者数は、大腸がん、前立腺がん、乳がん、いずれも減少している。
- 6) 大腸がんの進行度に、壁内の浸潤やリンパ節転移、他の臓器への転移を評価するデュークス分類が広く用いられる。
- 7) 間質性肺炎は、炎症が肺胞にあるものをいい、肺胞性肺炎は、肺胞壁にあるものをいう。
- 8) 病原微生物がヒトおよび動物に与える危険もしくは危害を、バイオハザードという。
- 9) 免疫の機能が正常にはたらかず、病原体に対する免疫反応が起きないものを免疫不全という。
- 10) 遺伝子増幅法 (PCR法) は、感染症を診断するための遺伝子診断の一つである。

3. 以下の組み合わせについて、正しいものに○、誤っているものに×を記入しなさい。

- |              |       |                  |
|--------------|-------|------------------|
| 1) 脂質異常症     | ----- | 高HDLコレステロール血症    |
| 2) 痛風        | ----- | 高尿酸血症            |
| 3) 糖尿病       | ----- | HbA1c 5.5%未満     |
| 4) バセドウ病     | ----- | 甲状腺腫大            |
| 5) 肝細胞がん     | ----- | α-フェトプロテイン (AFP) |
| 6) 急性リンパ性白血病 | ----- | フィラデルフィア染色体      |
| 7) アルツハイマー病  | ----- | 神経原線維変化          |
| 8) 神経因性膀胱    | ----- | 分子標的薬            |
| 9) 高血圧症      | ----- | カルシウム拮抗剤         |
| 10) 下痢症      | ----- | 酸化マグネシウム         |

4. 次の文章を読み、( ) 内から適切な語句を選び、記号を記入しなさい。

- 1) 炎症の5徴候には、発赤・発熱・腫脹・① ( a 疼痛 b 滲出 )・② ( a 組織の増殖 b 機能障害 ) がある。
- 2) 細胞が障害されるときに、細胞外あるいは細胞内に異常な物質蓄積がみられることを、③ ( a 変性 b アポトーシス ) という。
- 3) 体内に抗原が侵入し抗体がつくられるとき、最初に産生される免疫グロブリンは、④ ( a IgA b IgG c IgM ) である。
- 4) 死の三徴候は、心拍停止・呼吸の停止・⑤ ( a 瞳孔の不同 b 瞳孔の縮小 c 瞳孔の散大 ) である。
- 5) %肺活量 (%VC) 80%未満、1秒率 (FEV<sub>1</sub>%) 70%以上の換気障害の分類は、⑥ ( a 閉塞性 b 拘束性 c 混合性 ) 換気障害である。

5. 次の文章を読み、( ) 内の①～⑥に適切な語句を記入しなさい。

- 1) ナイチンゲールは、「看護覚え書」において、「看護とは、新鮮な( ① )、陽光、暖かさ、清潔さ、静かさなどを適切に整え、これらを生かして用いること、または食事内容を適切に選択し適切に与えること—こういったことのすべてを、患者の( ② )の消耗を最小にするよう整えること、を意味すべきである」と述べている。
- 2) ヘンダーソンは、看護の独自の機能として「その人が必要なだけの体力と意思力と( ③ )をもっていれば、これらの行動は他者の援助を得なくても可能であろう」と述べている。
- 3) 看護技術とは、対象となる人々の( ④ )・安楽・自立を原則に、看護の専門知識に基づいて行う直接的な行為である。
- 4) 看護職の倫理綱領の中で看護の目的は、「看護は、あらゆる年代の個人、家族、集団、地域社会を対象としている。さらに、健康の保持増進、疾病の予防、( ⑤ )の回復、苦痛の緩和を行い、生涯を通して最期まで、その人らしく人生を全うできるようその人のもつ力に働きかけながら支援すること」である。
- 5) 世界保健機構(WHO)憲章の前文では、「健康とは、単に疾病や虚弱がないだけでなく、身体的、精神的、ならびに社会的に完全に( ⑥ )な状態である」としている。

6. 次の文章を読み、正しいものに○、誤っているものに×をつけなさい。

- 1) 人間がストレッサーに対して行うストレス対処行動を、防衛機制という。
- 2) ハンス・セリエは、からだに加えられたストレスに体内の組織が反応する様子を3段階に分けており、第2段階を抵抗期という。
- 3) フィンクの危機モデルの第3段階は、承認の段階である。
- 4) インフォームドコンセントを十分に行っても、患者が自分の意見を表明できない場合、代わりに代弁し、患者の権利を擁護することをアドボカシーとよぶ。
- 5) プライマリーヘルスケアとは、「人々が自らの健康とその決定要因をコントロールし、改善することができるようにするプロセスである」と定義されている。
- 6) 三次医療は、一般的な入院医療や専門外来医療を主体とする医療のことである。
- 7) トリアージの分類のうち、軽症で救急搬送不要な場合、トリアージタグ(識別票)の色は黄色である。
- 8) 倫理原則の中で、約束を守るとは善行の原則である。
- 9) アメリカの精神分析学者であるエリクソンは、人間の生涯を年代ごとの6段階に分け、人間の生涯におけるパーソナリティの発達段階を示した。
- 10) プライマリーナースィングは、1人ないし数人の患者を24時間とおして、入院から退院まで1人の看護師が責任をもってケアする方式である。
- 11) マズローによる人間の基本的ニードの5つの階層では、自分を大切にし、他人から大切にされるニードを承認のニードという。
- 12) 看護過程は、アセスメント、看護問題の明確化(看護診断)、看護計画、看護の実施からなる。
- 13) 1948年にアメリカで「将来の看護」と題して発表されたブラウンレポートにより、大学教育のなかにも看護教育の課程が設置されることになり、看護の専門職化に向けての努力が始められた。

7. 次の問いについて、適切なものを選び番号を記入しなさい。

- 1) コミュニケーションについて、誤っているものを選びなさい。
  - (1) 非言語的コミュニケーションは、相手が言語で訴えなくても動作や行動を手がかりに相手の気持ちを汲むことができる。
  - (2) 治療的タッチは、非言語的コミュニケーションの一つである。
  - (3) 苦痛を伴う検査を受けるために病室から出る患者の手を握ることは、治療的タッチにはあたらない。
  - (4) 痛みを訴えるうめきなどは、非言語的コミュニケーションにあてはまる。
- 2) 血圧測定について、誤っているものを選びなさい。
  - (1) 麻痺がある場合は、健側で測定する。
  - (2) マンシエットのゴム囊の幅は上腕の2/3を覆う幅のものを使用する。
  - (3) マンシエットをまく位置は心臓とほぼ水平にし、マンシエットのゴム囊中央を上腕動脈に合わせて巻く。
  - (4) 触診法では、拡張期血圧を測定することができる。
- 3) 記録について、誤っているものを選びなさい。
  - (1) 看護実践の評価及び質の向上を図ることは、看護記録の目的ではない。
  - (2) 助産録は、保健師助産師看護師法(保助看法)に規定されている。
  - (3) 看護記録は、基本的には保管されることを考慮し、ボールペンで記載する。
  - (4) 開示請求がある場合には、看護記録の所有権は施設に帰属するため、開示の方法や手続きはその施設の規定に従う。

- 4) コロナウイルス感染防止対策による手指衛生を行うタイミングについて、正しいものをすべて選びなさい。
  - (1) 患者に触れる前後
  - (2) 患者周辺の物品に触れた後
  - (3) 清潔操作や無菌操作の前
  - (4) 体液に暴露された可能性がある場合
- 5) ボディメカニクスの原則について、誤っているものを選びなさい。
  - (1) 患者のからだを小さくまとめる。
  - (2) 支持基底面を広くする。
  - (3) 重心の位置を高くする。
  - (4) 水平移動を利用する。
- 6) 衣服の選択について、誤っているものを選びなさい。
  - (1) 通気性のあるもの
  - (2) 含気性のあるもの
  - (3) 吸湿性のあるもの
  - (4) 帯電性のあるもの
- 7) 生理的排尿がしにくい、またはできない場合の援助として、誤っているものを選びなさい。
  - (1) 流水の音を聞かせる。
  - (2) 温めた便器を使う。
  - (3) 下腹部に冷電法を行う。
  - (4) 可能であれば、腹圧をかけやすい体位をとる。
8. 次の文章を読み、正しいものに○、誤っているものに×を記入しなさい。
  - 1) リズム異常による異常呼吸には、チェンストークス呼吸やビオー呼吸、クスマウル呼吸がある。
  - 2) コロナウイルスの手指衛生は、擦式アルコール手指消毒剤、石けんと流水による手洗いのどちらも有効である。
  - 3) スタンダードプリコーションは、感染症の有無にかかわらず、すべての患者に対して行う標準的な感染予防対策である。
  - 4) 椅座位とは、上半身を起こしオーバーベッドテーブルに枕などを置いて上半身を支える体位のことをいう。
  - 5) 義歯をはずして水につけて保管するのは、乾燥による義歯の変形・変質を予防するためである。
  - 6) 洗髪時、湯の温度が高すぎると、頭皮の皮脂を必要以上に洗い流してしまい、頭皮の乾燥によるふけやかゆみの原因になる。
  - 7) 就寝前に足浴や寝具を温めることで深部体温が上昇すると、患者は眠りやすくなる。
  - 8) 体位変換時は、シーツや寝衣と皮膚との間に摩擦が生じるように行うとよい。
  - 9) 早朝尿以外の任意の時間に採尿する随時尿の際には、出始めの尿を採取する。
  - 10) 真空採血の場合、採血が終わったら、患者が握っていた手を開いてもらい、駆血帯をはずし、それから採血管を抜去する。
  - 11) 磁気共鳴画像(MRI)の検査時には、義歯や時計、アクセサリ、磁気カードなどをはずして検査を受けるように、患者に説明する。
9. 次の問いに答えなさい。
  - 1) 4 L/分で酸素療法中の入院患者が500 L酸素ボンベ(14.7 MPaで充填)を用いて移動した。現在の酸素ボンベの圧力計は5 MPaを示している。酸素ボンベの残りの使用時間を求めよ。ただし、小数点以下の数値が得られた場合には、小数点以下第1位を切り捨てること。
  - 2) 500 mL輸液を50滴/分の速度で成人用輸液セット(20滴/mL)を用いて滴下し、80分が経過した。この時の輸液の残量を求めよ。ただし、小数点以下の数値が得られた場合には、小数点以下第1位を切り捨てること。

10. 次の文章を読み、適切な語句を選び記号を記入しなさい。
- 1) 令和4年のわが国の総人口に占める成人期人口の割合は、約（ a 40% b 60% ）である。
  - 2) 60歳ごろから65歳ごろまでの老年期への移行期を（ a 壮年期 b 向老期 ）という。
  - 3) 令和4年の自殺者は、約（ a 2万人 b 4万人 ）であった。
  - 4) 生活習慣病の予防対策には、生活習慣の見直しなどにより疾病の発生を予防する（ a 一次予防 b 二次予防 ）がある。
  - 5) 「健康日本21（第二次）」よれば、節度ある適度な飲酒とは、純アルコールで1日平均（ a 20g b 30g ）である。
11. 次の問いについて、適切なものを選び番号を記入しなさい。
- 1) 慢性閉塞性肺疾患患者の看護について誤っているものを選びなさい。
    - (1) 消費エネルギーが亢進するため、一度に多く食事摂取するよう指導する。
    - (2) 呼吸困難の緩和や酸素化の改善をはかるために呼吸リハビリテーションを行うよう指導する。
    - (3) 在宅酸素療法が導入される場合、呼吸が苦しいからと言って勝手に酸素量を増やさないよう指導する。
    - (4) 吸入ステロイド薬使用後は、不快感の除去、薬物による口腔カンジダや嗄声などの予防のため、含嗽を行うよう指導する。
  - 2) 虚血性心疾患患者の看護について誤っているものを選びなさい。
    - (1) 患者の訴えにより虚血性心疾患が疑われた場合、安静を保持し、12誘導心電図とバイタルサイン測定を行う。
    - (2) 心臓カテーテル検査前には、造影剤の副作用や緊張による迷走神経反射により嘔吐が起こることがあるため、絶食にするよう指導する。
    - (3) 持続する胸痛に硝酸薬（ニトログリセリンなど）を咀嚼服用させ、投与後の症状改善の有無を観察する。
    - (4) 排便時の怒責による血圧上昇を防ぐために排便コントロールを行うよう指導する。
  - 3) 大腸がん手術を受ける患者の看護について誤っているものを選びなさい。
    - (1) 術前には手術操作を容易にし、手術野の汚染を避けるために、腸管の内容物を除去する。
    - (2) 開腹手術の場合は、手術操作によって腸管の麻痺が5～6日続くが、麻痺性イレウス予防のため早期離床を促す。
    - (3) 直腸切除術後に排便が頻回な場合には、骨盤底筋体操をして肛門括約筋を強化することも有効であると指導する。
    - (4) 人工肛門を造設した場合、装具を外して入浴することも可能であると指導する。
  - 4) 乳がん患者の看護について誤っているものを選びなさい。
    - (1) 術後は、患側上肢の浮腫、しびれを観察し、患側上肢をあまり動かさないように指導する。
    - (2) リンパ郭清を行っている場合は、非常に感染に弱くなっているため、外的皮膚刺激に注意するよう指導する。
    - (3) 放射線療法が行われる場合には、入浴・シャワー浴の際に照射部位のマーキングをこすって消さないように指導する。
    - (4) 反対側の乳房にも癌ができることがあるので、定期的に自己検診するよう指導する。
  - 5) 透析療法を受ける患者の看護について誤っているものを選びなさい。
    - (1) 果物のカリウム含有量が少ないのは、缶詰より生果であると指導する。
    - (2) 血液透析をしている患者の場合、採血や血圧測定はシャント側ではない上肢で行う。
    - (3) 腹膜透析は血液透析に比べると食事制限もゆるやかなため生活の自由度は高いと指導する。
    - (4) 透析患者は身体障害者福祉法により身体障害者手帳が交付されると指導する。
12. 運動器疾患患者について次の文章を読み、（ ）内の①～⑧に語群から適切な語句を選び、記号を記入しなさい。
- 1) 上腕骨顆上骨折などによりおこる前腕の屈筋群に生じた阻血性拘縮を、（ ① ）拘縮という。
  - 2) 深部静脈血栓がおこったとき、足関節の（ ② ）により腓腹筋部の疼痛を生じることを（ ③ ）徴候という。また、胸痛や呼吸困難が出現した場合は、（ ④ ）を疑う。
  - 3) 手術後、下肢が外旋位をとっていた場合は、（ ⑤ ）をおこすことがあるため、足関節・第（ ⑥ ）趾の（ ② ）が可能かを観察する。
  - 4) 変形性股関節症で人工股関節全置換術（後方アプローチの場合）を受けた患者は、股関節脱臼をおこしやすい状態であるため、術後は股関節の（ ⑦ ）位、（ ⑧ ）位をとらないように指導する。

<語群>

- |        |            |            |               |        |         |
|--------|------------|------------|---------------|--------|---------|
| a : 底屈 | b : ホーマンズ  | c : 5      | d : トレンデレンブルグ | e : 外転 | f : 1   |
| g : 内旋 | h : 腓骨神経麻痺 | i : 3      | j : 心筋梗塞      | k : 内転 | l : 脳梗塞 |
| m : 背屈 | n : 外旋     | o : 肺血栓塞栓症 | P : フォルクマン    |        |         |

13. 次の文章を読み、正しいものに○、誤っているものに×を記入しなさい。
- 1) 副甲状腺機能低下症患者は、低カルシウム血症によるテタニー症状を観察する。
  - 2) 甲状腺機能亢進症患者に甲状腺クリーゼの症状がある場合は、早期に受診するよう指導する。
  - 3) 膠原病でレイノー現象のある患者では、寒冷を避け保温に努めるように指導する。
  - 4) 痛風患者の痛風発作時は、患部の温電法を行う。
  - 5) 糖尿病患者がシックディのときは、自己判断でインスリン注射を中断せず、主治医に連絡をとるよう指導する。
  - 6) パーキンソン病患者のオン・オフ現象は血中薬物濃度の変化によって現れるため、オン・オフ現象予防のためには、決められた時間に確実に内服するよう指導する。
  - 7) 脳梗塞・脳出血患者の急性期には脳浮腫の回避のために患者の頭側を30度挙上する。
  - 8) 巨赤芽球性貧血は、ビタミンB<sub>12</sub>または葉酸欠乏によって生じる貧血である。
  - 9) 造血幹細胞移植を受けた患者は、骨髓機能の回復まで移植病室（無菌室）での生活となるため、孤独感、拘束感が強く、患者の精神面を支えていく必要がある。
  - 10) 眼底検査時に散瞳薬を点眼したときは、検査後4～5時間は薬の効果が持続するため、車の運転はできないことを指導する。
  - 11) 原発閉塞隅角緑内障患者は縮瞳することによって、緑内障発作を誘発するため、縮瞳薬の使用に注意する。
  - 12) 水溶性点眼薬と油性点眼薬を点眼する場合は、油性点眼薬から点眼する。
  - 13) 真珠腫性中耳炎患者は顔面麻痺をおこす危険が大きい。
  - 14) 白内障の手術を受けた患者は手術後1週間頃に眼鏡合わせを行う。
14. 次の文章を読み、( ) 内から適切な語句を選び、記号を記入しなさい。
- 1) 65歳以上の高齢者がいる世帯で最も多いのは、( a 夫婦のみの世帯    b 親と未婚の子のみの世帯 ) である。
  - 2) 2000年（平成12年）に、( a 介護保険法    b 老人保健法 ) が施行された。
  - 3) 高齢者虐待の割合で身体的虐待の次に多いのは、( a 経済的虐待    b 心理的虐待 ) である。
  - 4) 老年期を肯定的に受容し適応していくことを ( a サクセスフルエイジング    b アクティブエイジング ) という。
  - 5) ストレラー（シュトレラー）の生理的老化の4つの原則に ( a 有害性    b 突発性 ) がある。
  - 6) エリクソンの老年期の発達課題は ( a 親密 対 孤立    b 統合 対 絶望 ) である。
  - 7) 人生の最終段階における意思決定の支援を ( a アドバンス・ケア・プランニング    b グリーフケア ) という。
  - 8) アルツハイマー型認知症の中核症状には ( a 記憶障害    b 妄想 ) がある。
  - 9) 成年後見制度には、自分の判断力が低下する前に公正証書を作成し、将来の財産管理を委ねる後見人を選ぶ ( a 法定後見制度    b 任意後見制度 ) がある。
  - 10) 褥瘡発生リスクの評価には、( a ブリストルスケール    b ブレーデンスケール ) がある。
  - 11) 加齢による骨粗鬆症の原因には、( a 骨吸収の低下    b エストロゲンの低下 ) がある。
  - 12) 高齢者は手術後に ( a 認知症    b せん妄 ) が起こりやすい。
15. 次の問いについて、適切なものを選び番号を記入しなさい。
- 1) 軽度の嚥下障害のある高齢者への看護について正しいものを2つ選びなさい。
    - (1) 流動食にする。
    - (2) 軽く下顎を引いた姿勢を保つ。
    - (3) 食後は30分程度の座位を保持する。
    - (4) 衣服の汚れ防止のため食事用エプロンを必ずつける。
    - (5) 座位姿勢では、つま先が床についているか確認する。
  - 2) 腹圧性尿失禁のある女性高齢者への看護について正しいものを2つ選びなさい。
    - (1) 夜間はおむつをつけて寝るようにすすめる。
    - (2) 膀胱訓練を行う。
    - (3) 骨盤底筋体操をすすめる。
    - (4) 尿意を感じたら早めにトイレに行くようにすすめる。
    - (5) 日中は水分制限を設ける。

16. ( ) 内に適切な数字・語句を記入しなさい。

- 1) 現在、医療保護入院が定められている法律は ( ① ) 法である。
- 2) 精神療法の中で、認知療法や行動療法の技法を用いて行われる心理社会的治療の総称を、( ② ) 療法という。
- 3) 抗精神病薬の内服中の患者に、体温 38℃ 以上・強直・振戦・発汗がみられたため、( ③ ) 症候群を疑った。
- 4) 患者 - 看護師関係を 4 つの局面〈方向づけの局面 同一化の局面 開拓利用の局面 問題解決の局面〉で説明した人物名は、( ④ ) である。
- 5) アルコール依存の患者と家族が、その関係を維持するため過剰に結びつきを強めている状態を ( ⑤ ) という。

17. 次の文章を読み、正しいものに○、誤っているものに×を記入しなさい。

- 1) 作業療法では、社会性や対人関係の改善ができると、統合失調症の患者に説明した。
- 2) 抗精神病薬を内服している患者は、錐体外路症状である口渇の有無を観察する。
- 3) アルコール依存症の患者が、真剣な顔で「ビールが飲みたい」と医療者に言ってきたため、「言葉にできたことは良いことです」と返答した。
- 4) 躁状態の患者に説明をする場合は、平易な言葉で簡潔に行う。
- 5) 神経性無食欲症の急性期の患者が、1 日のほとんどをベッドで過ごしているため、午前・午後 1 時間の運動を促した。

18. 次の文章を読み、正しいものに○、誤っているものに×を記入しなさい。

- 1) 月経困難症とは、月経前 3～10 日の間続く、下腹部痛や腰痛、頭痛、むくみ、イライラ、抑うつなどの精神的あるいは身体的症状で、月経とともに消失するものをいう。
- 2) 更年期障害は、自律神経失調を主訴とするが、その原因は子宮機能の低下である。
- 3) 分娩の 3 要素とは、胎児とその付属物、産道、娩出力である。
- 4) 分娩第 1 期とは、分娩開始から胎児娩出までの期間をいう。
- 5) 排臨とは、陣痛発作時に膈口から胎児の先進部が現れ、間欠時には後退して見えなくなる状態をいう。
- 6) 産後うつ病とは、産褥 2・3 日から 10 日の間におこる一過性の心身の変調をいう。
- 7) 産褥とは、分娩後、全身や生殖器官が完全に妊娠前の状態に回復するまでの期間であり、分娩後およそ 4 週間とされている。
- 8) 産褥熱とは、38℃ 以上の発熱が分娩後 24 時間までに現れることをいう。
- 9) 頭血腫とは、胎児が頭位で産道を通過するとき、産道の圧迫により児頭の皮下組織にうっ血と浮腫が生じたものである。
- 10) 新生児期の授乳は 1 日 3 回である。

19. 次の問いについて、適切なものを選び番号を記入しなさい。

- 1) 妊婦への保健相談・指導について、正しいものを選びなさい。
  - (1) やむをえず旅行をする場合は、妊娠初期がよいと説明する。
  - (2) 妊娠期の水泳は禁止する。
  - (3) 妊娠期にタンパク質の付加は必要ない。
  - (4) プロゲステロンの影響により腸の蠕動運動が抑制され、便秘傾向になる。
  - (5) 妊婦健康診査の受診頻度について、妊娠 35 週までは 3 週間に 1 回であると説明する。
- 2) 妊娠高血圧症候群について、正しいものを選びなさい。
  - (1) 基本的に水分摂取の制限はない。
  - (2) 胎児の健康状態への影響はない。
  - (3) 有酸素運動で軽快する。
  - (4) 妊娠 17 週までに発症する。
  - (5) 病室を明るくする。
- 3) 正常に経過している分娩第 1 期の産婦の看護について、正しいものを選びなさい。
  - (1) 陣痛間欠時に少しずつ何回かに分けて食事の摂取をすすめる。
  - (2) 腹圧をかけて努責するように促す。
  - (3) 尿意が起きたら、自然排尿ではなく、導尿を実施する。
  - (4) 「眠くなくても眠らないでください」と説明する。
  - (5) 「ベッド上で安静に過ごしてください」と説明する。

- 4) 褥婦の看護について、正しいものを選びなさい。
- (1) 産褥期の腔内環境は酸性に傾くため、清潔に保てるように指導する。
  - (2) 子宮復古を促進するために、腹部の温電法を行う。
  - (3) 産褥2～3日までは安静臥床を保つようにする。
  - (4) 退院指導では、床上げは3週間、外出は4週間以降が望ましいと指導する。
  - (5) B型肝炎の褥婦には、母乳栄養を禁止する。
- 5) 新生児の看護について、誤っているものを選びなさい。
- (1) 新生児の取り違え防止のため、2つ以上の識別法(標識)を用いる。
  - (2) 生後1日目の呼吸数が46回/分であったため、正常である。
  - (3) 生後16日目に皮膚に黄染が出現するのは、生理的黄疸である。
  - (4) 生後2日目の皮膚温が37.2℃であったため、正常である。
  - (5) バイタルサイン測定は、音や接触などの刺激による影響を受けやすいので、呼吸→心拍→体温の順に測定する。
20. 次の文章を読み、( ) 内に語群から適切な語句を選び、記号を記入しなさい。
- 1) 生後3か月の体重の平均は、出生時の( a 2倍 b 3倍 )である。
  - 2) 生後12か月の身長平均は、出生時の( a 1.5倍 b 2倍 )である。
  - 3) スキャモンの成長曲線による、( a 一般型 b リンバ型 )は、生後10年で成人の2倍の成長を示し、その後減少する。
  - 4) ひとり歩きができるようになるのは、生後( a 9～11か月 b 12～15か月 )である。
  - 5) 1歳頃には( a 1語文 b 2語文 )が可能となる。
  - 6) ロタウイルス感染症は、( a 血液混じり b 白色 )の便が特徴である。
  - 7) 突発性発疹は、( a 解熱後 b 発熱時 )全身に斑状丘疹性発疹が出現する。
21. 次の文章を読み、正しいものに○、誤っているものに×を記入しなさい。
- 1) 1型糖尿病の子どもには、食事や運動は発症前と同様に、制限や特別な対応は必要ないと指導する。
  - 2) ネフローゼ症候群の子どもへの退院指導では、ステロイドの内服により感染しやすいため感染予防について伝える。
  - 3) 小児科外来で、虐待を受けていると思われたら、児童相談所に通報しなければならない。
  - 4) 医療処置など、子どもが不安や恐怖心をもたないように、ディストラクションを行うことは有効である。
  - 5) 学童期の子どもには、食の重要性和食に対する正しい知識や食習慣を身につけられるよう、食育が推進されている。
  - 6) 胸囲測定は、肩甲骨の中央と乳頭直上部を通るようにメジャーを当て、呼気と吸気の中間のメモリを読む。